

クエストカップ2026 全国大会

社会課題探究部門「ソーシャルチェンジ」募集要項

1.大会概要

クエストカップ2026 全国大会 社会課題探究部門「ソーシャルチェンジ」

ファーストステージ

日 時:2026年2月11日(水) 9:00～16:00 (予定)

会場:オンライン (ZOOM)

セカンドステージ

日 時:2026年2月25日 (水) 9:00～17:00 (予定)

会 場:立教大学池袋キャンパス

2.募集内容

■対象部門 社会課題探究部門「ソーシャルチェンジ」

「ソーシャルチェンジ」では、生徒自身が社会課題を見つけ、その課題を解決するためのアイデアをポスターセッション形式で発表します。

※エントリーは、原則として大会当日に終日出場できることが条件となります。

■対象作品

困っている人を助ける企画についてのポスターによるプレゼンテーション

※発表時間は、通常の授業では3分間となっていますが、本大会発表時は4分とします。

3.クエストカップ出場方法

下記の通り、2つの出場枠がございます。

①「**学内推薦枠**」学内で**2チーム選出※（教育と探求社の審査：なし）**

各校で原則2チーム（ただし受講生徒数が30名以下の場合は1チームとする）を以下の選考基準に基づき、生徒同士、もしくは先生方にも入っていただき、選出、エントリーしてください。

※異例ケースについて

・複数学年で導入し各学年独立して授業が進行している場合は、1学年から2チーム（30名以下の場合は1チームとする）選出が可能。

・異学年混合の活動や部活動等で実施している場合は、その団体を1学校とみなし、原則2チーム（30人以下の場合は1チームとする）を選出してください。

《選考基準》

「洞察力」：社会課題の本質をどれだけ捉えられているか。

「構築力」：社会課題を本当に解決できる企画をつくられているか。

「訴求力」：発表を聞いている人の考えや行動を変える発表内容になっているか。

社会を変えようとする時、必ずしも万人の「あたりまえ」が通用するわけではありません。今ではあたりまえにあるものを主張した人類最初のチェンジメーカーたちは、当初すぐには受け入れられなかったとしても、「困っている人を笑顔にしたい」との想いをもって取り組み続けることで、社会を変革してきました。そのため今、一見受け入れ難い提案に見えたとしても、熱意がそこにこもっているのなら、社会を変える種がそこにはある。私たちはそう信じています。

学校から2チーム選出される際にもぜひ、そのことを念頭において、チームの想いが伝わるものをお選びください。生徒のみなさんの自由で本質的な提案をお待ちしています。

②「自己推薦枠」（教育と探求社の審査：あり）

学内選考に落選したチームでも、我らこそは！というチームを募集いたします。自己推薦資格を満たす生徒であればどんなチームでもエントリー可能です。

《自己推薦資格》

- ①2025年度、ソーシャルチェンジを実施した生徒
 - ②生徒自ら「もっと多くの人に、どうしても自分たちで見つけた社会課題やその解決策を聞いてほしい！」という想いがある
- ※チーム全員でなくても想いがあれば1人でも参加は可能です。

《自己推薦の流れ》

- ①募集期間に、生徒が「自己推薦エントリーフォーム」に必要情報を記入
- ②1月下旬に教育と探求社で審査（審査基準は、学校推薦枠に記載のものと同様）
- ③2026年1月下旬に審査結果を開示（5チーム程度を全国大会に選出いたします。）

<全国大会当日の審査について>

■審査についての考え方

クエストカップは、生徒のみなさんが1年間の学びの成果を社会へ発信し、社会がそれを豊かに承認する“学びの場”です。作品の優劣のみを競うのではなく、参加者同士が刺激し合い、さらなる成長のスタートラインに立つことを目的とします。

■審査の視点

「社会課題探究」部門では、実際に社会課題に取り組んでいるチェンジメーカーが、生徒の企画の審査を行います。審査については、生徒たちがテーマにした課題への共感度やその課題を解決することによる社会的インパクトの大小ではなく、生徒の取り組みの背景にあるこれまでの道のりを想像し、下記審査の視点で評価します。

「洞察力」:社会課題の本質をどれだけ捉えられているか。

「構築力」:社会課題を本当に解決できる企画をつくられているか。

「訴求力」:発表を聞いている人の考えや行動を変える発表になっているか。

※この審査の視点は「何ができていないか」を減点するものではなく、「できていること」を承認し評価するための視点です。

《チェンジメーカーとは》

実際に社会課題に取り組むソーシャルアントレプレナー(社会起業家)です。大会当日は、実在するチェンジメーカーが、発表を審査します。

4.エントリー受付期間

①学内推薦枠

2025年12月1日(月)正午～ 2025年12月22日(月)17時

※チームの詳細情報の提出は、2026年1月16日(金)正午締め切り

②自己推薦枠

2025年12月1日(月)正午～ 2026年1月16日(金)正午

5.エントリー方法

①学内推薦枠、②自己推薦枠 とともに、上記の応募受付期間中に Google フォームにてエントリーに必要な情報を入力してください。

部門	「社会課題探究」部門
プログラム	ソーシャルチェンジ
エントリー方法	応募に必要な項目はすべて以下のGoogleフォームから入力する
①学内推薦枠 出場エントリー ※12/22締切	・ 学校名、学年、出場チーム数(確定値)、引率の先生の情報(氏名・連絡先) ※入力フォームは後日案内します
①学内推薦枠 チーム情報 ※26年1/16締切	・ チーム名、メンバー氏名、作品タイトル、助けたい困っている人、困っている人を助けるためのアイデア、など ※入力フォームは後日案内します
②自己推薦枠 ※26年1/16締切	・ 学校名、チーム名、メンバー氏名、作品タイトル、助けたい困っている人、なぜその人を助けたいのか、困っている人を助けるためのアイデア、発表用ポスター画像、自己推薦理由、など ※入力フォームは後日案内します

6.全国大会までの流れと賞の構成

①エントリー	①学内推薦枠で全国大会に出場するチーム（優秀賞）を選考していただきます。 ②自己推薦枠にエントリーがあったチームについては、教育と探求社で事前の審査を実施します。
②全国大会 ファーストステージ	①学内推薦枠、②自己推薦枠（教育と探求社審査後の5チーム程度） の両チームを交えて発表を実施し、チェンジメーカーが審査をして、当日のチェンジメーカー賞受賞チームを選出します。
③全国大会 セカンド ステージ	チェンジメーカー賞受賞チームの中から、上記審査の視点を元に、 グランプリと準グランプリ を選出します。

7.その他

■バックアップ動画の提出について（後日詳細をご案内します）

全国大会出場チームにつきましては、表彰状作成用の正確なチーム情報等のほかに、発表動画の事前提出をお願いしております。後日お知らせする期日までに、動画を撮影し、Youtubeに限定公開でアップロードしてください。

※全国大会本番においてネット回線の不都合などにより満足な発表が行えない場合に使用します。

※動画中に学校名や生徒の氏名が入るとYouTubeの視聴制限の対象となる可能性があるためご注意ください。

※セカンドステージ進出チームには、別途ご提出いただく資料があります。詳細はファーストステージ終了後に改めてご連絡します。

■模造紙写真の提出について（後日詳細をご案内します）

ファーストステージ出場チームにつきましては、上記バックアップ動画の提出にあわせまして模造紙画像の事前提出もお願いします。

・ jpeg、png等の模造紙画像（※模造紙は 参考サイズ788×1091mm、最大 2 枚）

・ 学校名

・ チーム名

をメールでお送りください。

※全国大会本番においてネット回線の不都合などにより満足な発表が行えない場合に使用します。

■オンライン発表（1stステージ）における注意点（後日詳細をご案内します）

・ ポスターセッションならではのプレゼンテーションを期待するため、プレゼンデータとして作成した複数ページのスライドを投影する形での発表は禁止とします。

※ポスターをデータで作成した場合は上記参考サイズの模造紙2枚の中に収まるように拡大印刷、または貼り付けた状態で発表に使用してください

・ 大道具、小道具、フリップ、模型、模造紙に貼る吹き出しや装飾などのポップなどの利用は可とします。

・ 全国大会当日における、1 回のポスターセッションの発表時間は 4分とします。

※通常の授業時のポスター発表時間は3分を目安としています。

8.審査結果について

自己推薦枠の審査結果は、2026年2月初旬にご連絡いたします。

9.問い合わせ先

教育と探求社 クエストカップ実行委員会

〒102-0081

東京都千代田区四番町4-9東越伯鷹ビル6F

tel. 03-6674-1234 mail. sc@eduq.jp